一宮西高新聞

発行所
愛知県立一宮西高新聞部
一宮市萩原町串作河田1
電話一宮（68）1191

株式会社 大東社
電話一宮（62）1168

教科書・補助教材・一般書籍・雑誌
文具・事務用品・家具・教材
松清本店
稲沢市高御堂1-2-1
電話 0587-32-0048
FAX 0587-21-7419

特集 未来を見据えて ～家庭と自立～

未来に生きる力

校長 井中 宏史

「子供たちの65％は、大学卒業後、今は存在していない職業に就く（キャッシー・デビットソン）」と言われている未来のために、今こそ「生きるちから」が必要だ。と、そこまでは分かる。しかし、その「生きる力」とはかくかくしかじかだと言われるといわれても納得できない。未来の職業も分からないのに、今身につけるべき学力がどうして分かるのでしょうか。

現在進行形の教育改革では、「知識・技能を生活の中で活用しながら、主体的・協働的に探求し、実践に生かす」ことが大切だと言われています。これは、すでに今の社会で求められている力なのです。

ある企業の採用担当者（実は私の息子）に、採用に当たって重視することは何かと聞いたら、すぐに4つ出てきました。①学力、②協力性、③体力、④社風（に合う）だそうです。説明しなくても納得できるでしょう。また、名大社という、企業と大学生のマッチングを仕事として企業展などを企画している会社（名古屋大学とは無関係）の社長さんは、「コミュニケーション能力と主体性とリーダーシップは後から育てることができる、協調性と誠実さのない奴を採用したら、（会社は）困る。」と話していました。

これらを私なりにまとめてみましょう。まず学力というのは知識ではなく、知識や情報を活用する力、情報機器も使いこなせて当たり前。そして協調性と誠実さがあって、人と協力して仕事が進められる事。主体性の強すぎる人や自己主張というコミュニケーション能力の高い人ばかりではダメで、人の話が聞ける人でなくてはなりません。いろいろなことがどんどん新しくなっていく時代です。就職してから身に付けることのほうがはるかに多いでしょう。

未来が求めているのは「今の点数」ではありません。大学入試は結果ではなくスタートだと言うことを改めて認識して、未来に向けて活躍してください。

卒業おめでとう。

夢多き門出を祝して

学年主任 舟橋 緑

五十一回生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。この三年間、勉学やスポーツに一心に励みながら、親友や先生方との触れ合いを通じて大いなる収穫を上げたことでしょう。新たなステージに踏み出す皆さんの更なる飛躍を期待して、餞の言葉を贈ります。

一つ目は、自分をしっかり見つめることです。自分とは何者か、何に興味があるのか、どうなりたいのか。自分の強みは何なのか。これは、自分の醜さや情けなさを見つめることでもあります。しかし、自省のないところに成長はありません。自省によって今後の方向性の指標を見つけ、揺らぐことなく前進することができます。

二つ目に、他者との対話を大切にすることです。この春は新しい出会いがあります。それを是非とも楽しんでください。価値観の異なる人によって、自分の考え方が根底から覆されることがあるかもしれません。あるいは、強い反発を感じることも。しかし、その経験が自分の理解を深め、世界を広げていくことにつながります。同時に、臆することなく自分の意見を述べることも必要です。価値ある議論をするために、鋭い指摘や深い洞察に基づいた「論理力」を磨きあげて下さい。

最後に、知識・学問との付き合いです。「知らない」ことを自覚して、学び続ける姿勢を持ち続けて下さい。新たな知識を得る、疑問から出発して発見に至る、そこに喜びが秘められていることに皆さんはもう気付いているはずです。そして、「知る」ことで、新たな疑問や悩みの始まることにも。私からみれば、妬ましいほどの体力と時間のある皆さんです。悩んで、調べて、行動して、学問のみならず人生の深さと対峙していってください。

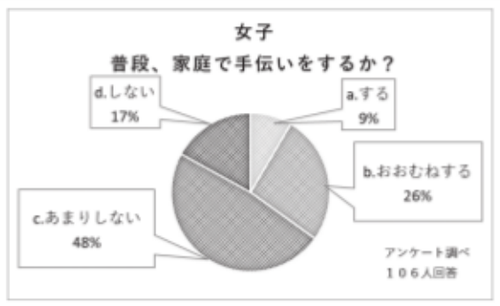
これからも皆さんは自身を鍛え上げ、「人間力」を高めていくことだと思います。社会に貢献し、人々に幸せをもたらす有為なる人材となった皆さんに再会できる日を心待ちにしています。その日まで、さようなら。

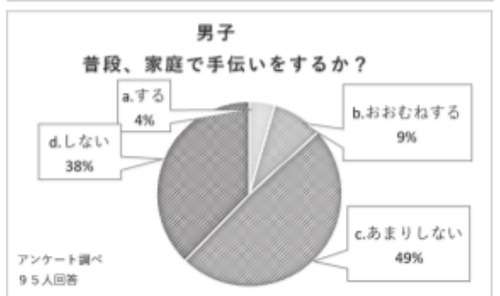
■未来を見据える

私たちは高校生活を続けながら将来のことについても考えていかなければならない。将来自立したときに必要な物は何か。重要視する物は何か。どうやって生活をしていくのか。いろいろな事柄で頭を悩ませていることだろう。そこで、今回の特集は「家事について」である。一年生三クラス・二年生三クラスの計六クラス（多少人数に誤差あり）で行った「意識調査アンケート」を元に、高校生がどれくらい家事について、または将来の自立について意識しているのか考察していきたいと思う。

■どれくらい家事をやっている？

まず初めに私が気になった事は、今の高校生は「普段どれくらい家事をやっているか？」である。私はよく、母親の手伝いをして料理をする。小学生の時からたまに手伝うようになり、いまでは晩ご飯すべてを任されることもある。私のような人が他にどれ位、居るのか気になったのだ。アンケートの結果、男女共に「する」と答えた人は少なく、「あまりしない」もしくは「しない」割合が男女で差が出来ていた。女子は「あまりしない」、部活や勉強で「疲れている」、「自宅ではゆっくり休みたい」などが挙げられるのだろう。また、男子と女子とでは明らかな家事に対する意識の差を感じる。

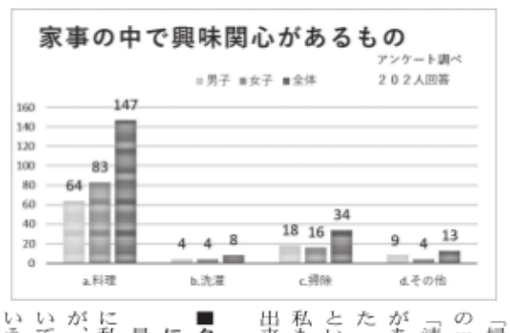




家事の手伝いをしないことが分かった。その理由としては、課題や予習復習で「時間がない」、部活や勉強で「疲れている」、「自宅ではゆっくり休みたい」などが挙げられるのだろう。また、男子と女子とでは明らかな家事に対する意識の差を感じる。

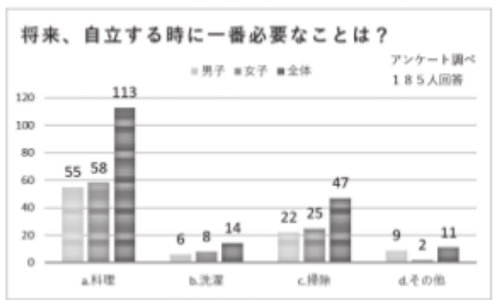
■家事の中で関心があるものは？

次に「家事の中で関心があるものは？」という質問で、男女共に「料理」と答えた人が多かった。先ほどの質問と併せて考えると、「料理に対して関心はあるが、実際にやる時間が無い!!」と訴えかけているように感じる。忙しい生活の中でも家事に使う時間を少しずつでも増やしていって欲しい。何故なら、将来の事について考えると、やはり「自立」という言葉が頭に浮かぶからだ。高校を卒業したら、県外の大学に進学して、新たに一人暮らしを始める人がいるかもしれない。それでなくても、親元を離れる人が少なからず居るはずだ。そんな人たちは必ず「家事」で頭を悩ますだろう。



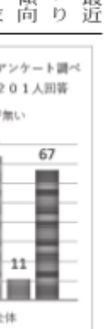
■自立する時に一番必要な事は？

そこでこんな質問をしてみた。「将来、自立をするときに一番必要な事は？」この問いに対する答えを学年男女別に調べると、やはり「料理」が一番多く回答されていた。が、その中でも一年女子が一番「自立するときに料理が必要だ」と答えていた。逆に一年男子は自立するときに料理の重要性が薄く思われているように感じた。そんな一年男子が「料理」の次に多く回答していたのが「掃除」である。最近の男子は「食」より「清潔」を求める傾向があるのだろうか。また「お金」や「仕事」といった回答もあり、私も同感することしか出来なかった。



■クックパッドについて

最後に、これは完全に私個人の趣味なのだが、「クックパッドについてどう思うか？」という質問をしてみた。そういう私も、ついこの間クックパッドのプレミアム登録を行った。クックパッドとは、料理のレシピをプロアマ関係なく投稿することが出来るサイトである。クックパッドの利用者数は現在も増え続け六〇〇〇万人を越え、ありとあらゆるジャンルのレシピが掲載されている。私は主に「お菓子」の分野を利用している。そんなクックパッドは基本無料で利用出来るが、プレミアム登録をすることでレシピ検索がランキング順で出来、リアルタイムで人気のあるレシピを見ることが出来る。アンケートの結果「最強」と答えた人は女子に多かった。また、女子は「便利」と答える人も多く、「最強」「便利」とクックパッドに対し、肯定的であることが分かった。ここでも男子の見解は乏しく「特にない又は利用したことがない」が断トツで多かった。



■未来へ続く道

以上の結果より、まず男子と女子で家事に対する認識の違いがよく分かった。昔は「男は外で働き、女は家で働け」という言葉があったようだが、今の時代は男も女も関係なくなってきているので、家事を女性に任せっきりにするのではなく、男性も主体的に行動することを心がけてもらいたい。最近では働きながら子供を育てる「イクメン」という言葉も生まれ、男性が家事に参入しつつあるが、やはりまだまだ足りないように感じる。「家事」はいつか必ず必要になるものなので、早いうちから少しずつでも考えていってもらいたい。そのためにもまずは今日、家に帰って両親に聞いてみてもらいたい。

「何か手伝おうか？」と。

卒業生に贈る言葉

一組副担 水野光平
「送別の辞」
君にありがとう
とてもありがとう
もう会えないあの人にありがとう
まだ見ぬ人にありがとう
今日まで私を支えた情熱にありがとう
生きてりゃいいさ
そうさ生きてりゃいいのさ
喜びも悲しみも
立ち止まりはしない
めぐりめぐって行くのさ
手の掌を合わせよう
ほら温もりが
君の胸に届くだろう

二組担任 伊左治里帆
「努力する人は希望を語り、怠ける人は不満を語る（井上靖）」卒業おめでとう。これからのみなさんの人生が希望のことばで溢れますように。

二組副担 山田 広
大海原に船出する卒業生へ繰り出す海は時化航海だ。
〝自分の考えをしっかり持ち〟
〝自ら判断し、行動を起こし〟
乗り越えて欲しい。
卒業生の皆さんの前途に幸多からん事を祈ります。

三組担任 植木佐織
ここからが本番。
学ぶことの楽しさを自ら手に入れてください。そして今度はあなたが、私の世界を広げに来て下さい!!

三組副担 堀江 昭
自分はたいしたことがない人間だなんて思ってはいませんか。そんな思いは捨てて、可能性を大きく開拓して絶えず進んでいこう。
今を越えて、どこまでも高くへ。

三組副担 片桐 恵理子
『為せば成る 為さねば成らぬ 何事も 成らぬは人の為さぬなりけり』―江戸時代中期、破綻寸前だった米沢藩を立て直した上杉鷹山の言葉です。何事もやるっきゃない！

四組担任 請川裕晃
卒業おめでとうございます。皆様のご健勝とますますのご発展をお祈り申しあげます。
追伸 男子ソフトテニス部はOB戦に全員顔を出してください。よろしくお願いします。

四組副担 大﨑万治
『私たちが人生から何を期待するかでなく、人生が私たちから何を期待しているかが問題なのだ。』ビクトール・フランクル「夜と霧」より

五組担任 小川敬子
祝卒業
Dos: Hold your head high. Respect others and yourself.
Don'ts: Don't apologize when it's not necessary. Don't eat too much.

五組副担 小澤浩一
どんなに立派な話を聞こうが、経験に勝るものはありません。何でも経験すべきです。
この道を行けばどうなるものか、危ぶむなかれ。
危ぶめば道はなし。踏み出せばその一足が道となる。
迷わず行けよ。
行けばわかるさ。
清沢哲夫

六組担任 山崎武嗣
レベルの高い授業。苦楽を共にした部活の友。盛り沢山な学校祭。楽しかった球技大会。
「西高にして良かった…」と思ってくれれば幸いです。

六組副担 平澤稔
「二宮尊徳」
世の中は、知恵があっても学があっても、至誠と実行がなければ、事は成らない。有名な二宮尊徳の話です。三年生諸君、まじめに実行しよう。
卒業おめでとう。

七組担任 宮田英理子
新たなる出発の日
ご卒業おめでとうございます。今日という日は人生の節目、新たなる出発の日です。あなたらしく、
時には、少し頑張って
時には、精一杯頑張って
時には、気楽に
笑顔を忘れずに、常に前を見て進んでいってください。
いつも応援しています。

七組副担 木下晶絵
ご卒業おめでとうございます。
かけがえのない自分の人生を、大切に。皆さんの幸せを心から願っています。一年という短い間でしたが、ありがとうございました。

八組担任 中山義康
卒業おめでとうございます。皆さんには新しいステージでの、新しい戦いが待っています。これからもどんどんレベルアップしていきましょう。

八組副担 吉田裕司
今までの生活が二度と戻って来ないことが実感されるにつれて、「卒業」の二文字の重みが理解できます。青春の思い出を大切に、新しい人生を切り開いていってください。

九組担任 野村周司
Smart Phone もPCもすぐにコモディティ化してしまう現在、人として安く買いたたかれるコモディティとならぬようよく考えてこれからの人生を送ってください。

九組副担 小林宏佳
これからまだまだ新しい出会いや経験が待っている君たちのことが純粋に羨ましい。この学校で過ごした日々を誇りに、新たな希望の道を歩み始める君たちに幸あれ！卒業おめでとう!!

部員感想

漠然と自立したいと思ったとき、家事ができないと壁を感じてしまいそうだな。（髙橋）

私は掃除が苦手で手伝うことが少ないので、今から掃除のコツを母から教わりたいと思います。（榛花）

最近は週末課題にも慣れてきて、土日は少し時間ができるので、手伝いをしてみようかなと思いました。（加藤）

現代の高校生は多忙な毎日を過ごしていて、家庭のことまで手が回っていないことがよく分かった。（齊藤）

自分はいろいろ親に任せているので、少しでも親の負担を減らしたいです。（伊藤丈）

私もお菓子を作ることがあるのですが、やったことない人はやってみたらどうですか？たのしいですよ！（野口）

いつまでも親が居るわけではないので、料理は自立するまでに習っておこうと思います……。（伊藤翔）

▼あ、そこのあなた。少しでいいから僕の話を聞いていってよ。

▼友達ってなんだろう。同じ空間にいる同い年の人。一緒に遊んだりおしゃべりしたりする人。人によって違うかもしれないけれど、そんなことはどうでもいいんだ。僕が言いたいのは、友達の在り方について。そうだなぁ、何でもかんでも相手に合わせる必要はないと思う。お互い別人なのだから、考え方や趣味が違うのは当たり前。違う意見を言ったっていい。多少ケンカしちゃっても構わない。でもすぐに仲間はずれにするのだけは絶対にやめるべきだ。お互いにぶつかりあったり支え合ったりしていろいろ充実させていくのが友達なんだろうな。支え合うといっても、悩みを分かち合うのはいいけれど、よってたかって誰かを責めるのは間違ってる。それも友情じゃない。ちょっかいをかけるのはいいけれど、調子に乗ってやり過ぎるのは間違ってる。それも友情じゃない。それらは、ただのイジメだ。友達は誰かを傷つけるためのものじゃない。共に切磋琢磨して、喜怒哀楽を豊かにするものなんだ。そういえば「喜怒哀楽」を『ニンゲン』と読む。」とか言ってる人がいたな。

▼世の中ってなんだろう。おんなじ地球の上に住んでいて、おんなじヒトという生物なのに、国や地域で生活が全然違う。日本の中だけでもいろいろある。色々な立場の人がいる。理不尽な事ばっかりだ。何でもかんでも上の人の言うことを聞いてりゃいいのだろうか。確かに「はい。」と「すみません。」さえ言えばやっていけるようなもんだけど、自分の意見を言ったっていいと思う。間違ってるなら間違ってると言うべきだ。場合によっては黙っているべきかもしれないが、もっと言うべきだと思う。反対してもいい。口答えしてもいい。顔に口がついていて、口に舌がついている。言いたいことは、はっきりと言おう。言えば伝わるかもしれないのだから。ところで、どうやら普段から何も考えていない人が中にはいるらしいけれど、そんな人へ聞きたい。「生きてますか？活きてますか？」

▼以上。僕が考えていることをただただ書かせていただきました。ここまで読んでくれてありがとう。どうでしたか？同感した、よく分からなかった、様々かと思います。ぜひ一人でじっくり考えてみたり、誰かと話し合ったりしてみてください。この世界が少し興味深くなると思いますよ。

計量器・OA機器
事務・学用品・書籍
紙徳商店
一宮市萩原町萩原
TEL 68−0034
69−4121
FAX 69−2466

お米の全国初
地域ブランドに
認定されています。
全国名水百選にえらばれた黒部川の扇状地湧水群の豊富で清らかな水で育まれたお米です。
富山 黒部米 こしひかり 5kg
黒部米
各種行事・イベント お弁当・おにぎりのご予約承ります!
おにぎり
行楽弁当
割子弁当
その他、炊飯米・酢飯・赤飯・五目御飯・シャリ玉
助六寿司・天むす・オードブル等、各種承ります！
おコメの新しい価値を創出し、生活文化の向上に貢献する。
Rice Creation
共和食品
お問い合わせは 0586-69-0001
http://www.group-kyowa.com
株式会社名古屋食糧 給食センター ／ 一宮市萩原町朝宮字神明前37番地

お昼休みに
手作りパンの販売をしています。
ふれあいサロン さんさんガーデン
さん・さん萩原
一宮市萩原町中島字番所48-1番地
☎0586-69-3388